**大阪府入札監視等委員会 入札監視第2部会　平成28年度第3回定例会議　議事概要**

１　開催日時　　平成29年2月14日（火）午後1時30分から午後4時40分

２　場所　　大阪赤十字会館　4階　401会議室

３　出席委員　　5名

４　審議対象期間　　平成28年8月1日から平成28年11月30日まで

５　会議の概要　　審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数541件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

６　審議の結果：　これらの処理状況・事案は概ね適正であると認める。

７　委員からの質問とそれに対する回答：　別紙のとおり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 入札方式 | 案　　件　　名 | 契約金額(円) |
| 建設工事 | 一般競争 | 日本万国博覧会記念公園太陽の塔耐震改修その他工事(その2) | 1,388,880,000 |
| 一般競争 | 大阪府庁舎本館地下1階食堂改修工事 | 23,641,200 |
| 一般競争 | 大阪府営上町住宅(建て替え)外構整備その他工事 | 105,834,600 |
| 一般競争 | 大阪府営豊中新千里東第2期高層住宅(建て替え)外1件新築衛生設備工事 | 71,426,880 |
| 一般競争 | 大阪府豊能警察署吉川交番新築工事(その2) | 35,601,120 |
| 一般競争 | 大阪府立農芸高等学校育成豚舎改修工事 | 17,027,280 |
| 一般競争 | 交通管制用テレビ録画装置設置工事(第1回) | 5,832,000 |
| 随意契約 | 大阪府教育センター附属高等学校消防設備改修工事(その2) | 9,720,000 |
| 測量・建コン | 一般競争 | 大阪府立北野高等学校外19校定期点検調査業務 | 11,772,000 |
| 委託役務 | 一般競争 | 大阪版自治体情報セキュリティクラウド構築等業務 | 162,000  |
| 一般競争 | 平成29･30・31年度南地区府立学校児童生徒健康診断における結核検査に関する業務(単価契約) | 135,779,328  |
| 随意契約 | 日本万国博覧会記念公園　太陽の塔内部展示制作委託 | 275,398,920 |
| 物品購入 | 一般競争 | フラットファイル(A4S、背幅1.5cm、黄色)ほか1件の購入 | 8,400,888  |

 (抽出事案一覧)

（別紙）

| 質問 | 回答 |
| --- | --- |
| 【日本万国博覧会記念公園太陽の塔耐震改修その他工事(その2)】 |  |
| 　入札参加者が少なかった理由は何か。 | 本案件は、塔の外観を保ったまま内部から補強を行う。工事は狭隘な建物内部に大規模な足場を設置し、芸術作品である「生命の樹」を保護しながら施工する必要があり、非常に難易度が高かったことが理由の一つと考えている。また、東日本大震災や熊本地震の復興を支援するために当該地方に多くの従事者が集中している状況や民間でも工事が多数発注されていたことなどが複合的に影響したのではないかと考えている。 |
| 本案件のような特殊な建物の改修工事の場合、当初施工した業者でないと受注することが難しいのではないかと思うが、他の業者でも参加しやすいような対策はとったのか。 | 建物内の状況をより詳しく発注図面に記載し、内部の状況を知らない業者でもイメージがしやすいよう工夫した。 |
| 【大阪府庁舎本館地下1階食堂改修工事】 |  |
| 　入札額に大きな開きがあるが、その理由として考えられるのは。 | 　それぞれの業者が取引先に依頼した見積りに差があったことや、本工事と別に発注している設備工事との施工調整の価格をどのくらい見込んだかによって入札額に開きが生じたのではないかと考えている。 |
| 今後何か改善に取り組むのか。 | 　見積りの必要な項目については、発注図面の作成にあたり記載内容に注意するなど、受注者が適切に積算できるよう、努めたい。 |
| 【大阪府営上町住宅(建て替え)外構整備その他工事】 |  |
| 　辞退者が多く、落札率が高かった理由は。 | 　市町村等が発注する工事の案件が同時期に重なる中で技術者が限られていることに加え、本案件が擁壁や雨水貯留槽など工種が多い工事であることから他の案件を優先させ、入札者が少なくなったため落札率が高くなったのではないかと考えている。 |
| 　今後に向けて改善できる点はあるか。 | 　発注時期をずらせないか検討するとともに、公告情報の周知に努めたい。 |
| 【大阪府営豊中新千里東第2期高層住宅(建て替え)外1件新築衛生設備工事】 |  |
| 　辞退者が多かった理由は何か。 | 工事種別と等級が同じ衛生設備工事を本工事と同時に発注しており、本案件にはごみの貯留排出装置というちょっと特殊な設備が含まれているがもう一方の案件にはそれがないこと等から、もう一方の案件へ入札する業者が多かったのではないかと考えている。 |
| 　今回の結果を踏まえて改善等を考えているか。 | あまり一般的ではない設備工事を含むような場合は、発注時期をずらすなど調整し辞退者が出ないよう工夫していきたい。 |
| 【大阪府豊能警察署吉川交番新築工事(その2)】 |  |
| 　落札率が高い理由は何か。 | 交番の工事は、小規模だが工種が多様であり、各工種の単価も割高になることや、本案件の工事場所が府北部の山間部であることから交通の利便性や冬季の工事リスク等を考慮し、なかなか価格を下げられなかったのではないかと考えている。 |
| 　今後に向けて改善できる点はあるか。 | 交番の新築工事は、これまでも不調や高落札率の案件が多かったことから、一昨年に地域要件を緩和した。今年度はさらに入札参加しやすくするために格付け等級の制限も緩和する方向で検討していきたい。 |
| 【大阪府立農芸高等学校育成豚舎改修工事】 |  |
| 　落札率が高く、辞退者も多かった理由は。 | 豚舎の改修ということで、特注品の部材が多く各業者が依頼した見積額の影響や見積り先を見つけられなかったことが要因ではないかと考えている。 |
| 　特注品が必要とのことだが、価格がどのくらいかかるかというのは調査しているのか。 | 豚舎を有しているのはこの学校しかなく、工事もまれであるので特注品を作れる会社を全国規模で調べた。 |
| 　今後に向けて改善点はあるか。 | 　次回発注する際は、今回特注品とした部材も可能な限り汎用品に置き換えられないか検討していきたい。 |
| 【交通管制用テレビ録画装置設置工事(第1回)】 |  |
| 　高い落札率の理由は何か。 | 　録画装置を大阪府警察用にカスタマイズする必要がある上、更新頻度も低いことから、業者としてはあまり採算の取れない工事ということで高い価格で入札したのではないかと考えている。 |
| このような工事を施工できるのはどのくらいあるのか。また、今回入札が少なかった理由は何か。 | 府内では機器業者は13者くらいある。入札が少なかった理由は、録画装置を作製した上で中央装置へ接続する作業が必要となるため、ミスがあると実際の交通に影響を及ぼすことからそのリスクを考慮したためではないかと考えている。 |
| 【大阪府教育センター附属高等学校消防設備改修工事(その2)】 |  |
| 　入札に付したが不調となり、随意契約にしたようだが、見積合せを３回行ったのはなぜか。 | 　見積合わせを３回行ったのは、予定価格の範囲内となるまで見積りの提出を求めたためである。 |
| 　辞退者が多く入札参加者も少なかったのはなぜか。 | 自動火災報知設備の老朽化に伴う工事が主体であるが、他の案件と比較すると本案件には消火ポンプの取替も含まれていたことや、今回は3月に入学試験等が控えていることからかなり厳しいスケジュールで工事の設計や施工を求めたことが影響したのではないかと考えている。 |
| 　工事内容が異なる案件については、取り抜け制度を使うのではなく、少し方法を考えたほうがよいのではないか。 | 　消防設備工事は入札可能な業者数が多いことから取り抜け制度を採用しても問題ないと考えていた。今回は、設計と工事を同一年度で実施したため、日程が厳しくなったが、次年度以降については、設計は初年度、工事は2年目と日程に余力を持たせて発注していきたい。 |
| 【大阪府立北野高等学校外19校定期点検調査業務】 |  |
| 本案件は、8案件の取り抜けの中の１つで、先の案件を落札した業者がいたため落札率が高くなったようだが、8件を合わせてこの時期に発注した理由は何か。 | 今年度は、他の学校の建物や設備の劣化状況を春から秋にかけて調査する必要が生じたことから本案件の調査時期をずらした結果、この時期の発注となった。 |
| この業務は、毎年行う必要があるものなのか。 | 建築の点検業務は３年に１回、設備の点検業務は毎年実施する必要がある。 |
| 　今回は8案件の取り抜けとなっているが、例年この程度の案件数なのか。 | 件数は発注時期や点検対象から毎年変わるが、昨年と比較すると多くなっている。 |
| 【大阪版自治体情報セキュリティクラウド構築等業務】 |  |
| 　契約期間を10年としたのはなぜか。 | 　長期の委託業務の場合、５年間とすることが多いが、この業務を行う際に市町村と調整するなかで、安定的にサービスを安価で提供を受けることができるよう契約期間を10年とした。 |
| 　今後に向けて、改善しようと考えている点はあるか。 | 　今回の業務は先例がない業務ではあったが、落札額と予定価格との差が大きくならないよう、これまで以上にできる限り市場価格や先行事例を調査するといったことを考えていきたい。 |
| 【平成29･30・31年度南地区府立学校児童生徒健康診断における結核検査に関する業務(単価契約)】 |  |
| 　1者入札となっているが前回契約した業者が入札したのか。 | 　前回と同じ業者である。 |
| 　今後に向けて改善できる点はあるか。 | 　これまでも参加者が少なかったことから、今回大阪府の入札参加資格に登録している全ての業者へメールにより公告の案内を送信した。中にはメールを見ていなかったといったところもあったようなので、さらなる周知を図っていきたい。また、現在は業務を南北に2分割しているが、スケールメリットや事務の効率性も勘案し、さらに分けることが可能か検討していきたい。 |
| 【日本万国博覧会記念公園　太陽の塔内部展示制作委託】 |  |
| 　価格の妥当性についてはどのように検証したのか。 | 　価額の妥当性を確認するため、契約の相手方とは別に4者から見積りを取り、契約の相手方の提示額が一番やすいことを確認した。さらに、契約相手方とは価格交渉を行ったが、これ以上は下げられないとの回答であった。 |
|  |  |
| 【フラットファイル(A4S、背幅1.5cm、黄色)ほか1件の購入】 |  |
| 　1者入札だったのはなぜか。 | 　事前に見積りを3者から徴取していた。他の２者が入札に参加しなかったのは、過去の入札結果からおそらく落札できないだろうと考えたのではないかと考えている。 |
| 　参加資格登録のある業者数は。 | 500者程度。 |
| 　今回の入札情報が業者に十分伝わっていなかったのではないか。何か方策はないか。 | 　今後、入札参加業者を拡大していく方策をいろいろ検討してきたいと考えている。 |